

## グループホームたいよう

## 地域密着型サービス自己評価票（網掛け部分は外部評価も行う調査項目）

取組んでいきたい項目には「1」が入っています。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取組んで いきたい 項目	取組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
			理念に基づく運営 1～5 (自己 1～24・外部 1～14)	自己評価24項目・外部評価14項目	1	
理念に基づく運営	1 理念の共有	1 理念の共有(自己 1～3・外部 1～2)		自己評価3項目・外部評価2項目	1	
		1 外部評価1	<b>地域密着型サービスとしての理念【外部評価】</b> 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	・私どもは家事全般に、関りやすい支援を提供いたします ・地域行事に全面的に参加し交流を図ります	1	地域住民との交流活動
		2 外部評価2	<b>理念の共有と日々の取り組み【外部評価】</b> 管理者と職員は、理念を共有し理念の実践に向けて日々取り組んでいる	できるだけ家事への参加を呼びかけている 地域行事は必ず参加している。	0	朝は御利用者様とお掃除をしている。、台所での洗いのもの、料理手伝いは、そのときにしたい人が参加している。
	3	<b>家族や地域への理念の浸透</b> 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	今から、時間をかけ浸透させていきたい。	0	地域の方たちへのお話の中では説明していますが理解されているかどうかは、時間をかけ浸透させ家族へは入居時の説明で話したり訪問され地域へ参加されてる姿や、職員と一緒に家事をしてられる姿を實際目にされている。	
	2 地域との支え合い(自己 4～6・外部 3)		自己評価3項目・外部評価1項目	0		
	2 地域との支え合い	4	<b>隣近所とのつきあい</b> 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	ごみだしを行った時ごみステーションの草取りしたり、地域の人に会ったらお話をしている。又散歩途中ですれ違う方々への挨拶や、会話、御利用者様も笑顔で挨拶されている。	0	たいようからバス停までの清掃草取り、道にはみ出した枝木の伐採をしている。今の時期つじの花が散ったり枯れたりしたものを清掃行っているが、今後とも常にたいようロードとして清掃・草取りを続けて行きたい。
5 外部評価3		<b>地域とのつきあい【外部評価・重点】</b> 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	新年度より町内会に入り地域の一員として活動しています。次は老人会に加入して活動の輪を広げます。行事にも参加し、ホームの行事も招待しています。	0	地域パトロール・地域ふれあい昼食会の参加を運営推進会議に提案しています。	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に基づく運営	2 支地 え域 合と いの	6	<b>事業所の力を活かした地域貢献</b> 利用者への支援を基盤に、事業所々職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	運営推進会議に提案し話し合い、出来ること探 しで、意見も頂き取り組みたい。	0	ホームでの行事で2/20・2/21内覧会に高齢者を招 き豚汁を振舞ったり、4/20植樹祭には野外でつけ うどん・稲荷寿司提供。大変喜ばれた。7/26は夏 祭り地域の方々を招待します
		3	理念を実践するための制度の理解と活用(自己 7~11・外部 4~7)	自己評価5項目・外部評価4項目	0	
		7 外部 評価 4	<b>評価の意義の理解と活用【外部評価・重点】</b> 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を 理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	外部評価は初回ですが、評価が出れば真摯に受け 止め改善を目指し全員で取り組みサービス向上に 評価を活かしていく努力をします。	0	外部評価の意義は話し合っている。
		8 外部 評価 5	<b>運営推進会議を活かした取り組み【外部評価・重点】</b> 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状 況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に 活かしている	どんなことも状態報告して意見を聞いている。評 価が出れば報告して意見を頂きサービスに反映さ せ向上していきたい。	0	
		9 外部 評価 6	<b>市町村との連携【外部評価・重点】</b> 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を つくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	おりにふれ訪問している。逆に通りがかったの で、寄りました。空き情報は？と言われる事もあ る。	0	
		10 外部 評価 7	<b>権利擁護に関する制度の理解と活用【外部評価・追加】</b> 管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機 会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを 活用できるよう支援している	全体会議で職員が集まったときは話しているが必 要な人が今の処居ないので活用できてない。	0	
		11	<b>虐待の防止の徹底</b> 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、 利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を 払い、防止に努めている	注意を払い気をつけて見ている。今のところは感 じることはないが職員に知識を持ってもらうため 常に資料は渡し目を通して貰う努力はしている。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいきたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
		4	理念を実践するための体制(自己 12~18・外部 8~10)	自己評価7項目・外部評価3項目	0	
理念に基づく運営	4 理念を実践するための体制	12	<b>契約に関する説明と納得</b> 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	説明を行い理解してもらっていると思う。	0	
		13	<b>運営に関する利用者意見の反映</b> 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	今までに1度だけありました。会議を開き検討、反映いたしました。	0	
		14	<b>家族等への報告【外部評価・重点】</b> 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	家族へは利用者様の暮らしぶりや健康は常に報告しているし写真も送っている。金銭の管理は領収書を渡し説明している。職員の移動はまだないが、退職した職員については、1週間に1度火曜日にボランティアに来ているので、本人から家族に言えば話しているし、事業所も家族には折に触れ話している。	0	
		15	<b>運営に関する家族等意見の反映【外部評価・重点】</b> 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	1度だけ本人・家族の不満、苦情を聞き職員本社エリアマネージャー・それぞれの家族と別々に話し合い反映させたことがある。	0	
		16	<b>運営に関する職員意見の反映</b> 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	月に1度の全体会議で職員一人一人の意見を聞いている。提案を聞く機会にもしている。それを踏まえ反映できる努力をみんなですて、よりよい運営が出来るようにしている。	0	
		17	<b>柔軟な対応に向けた勤務調整</b> 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	常に職員間で連携を取り、必要な要望に対応できるよう勤務の調整や、話し合いをしている。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
理念に基 づく運 営	4 理 念 の 実 践 制 す	18	<b>職員の異動等による影響への配慮【外部評価】</b> 運営者は利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるよ うに、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利 用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	異動はまだないし辞職した職員も出入りしてい る。職員も地元の住人が多い。公休の職員も出入 りを頻繁にしているし、ダメージを防ぐまでの配 慮は現時点ではあまり考えなくてもと思われる。	0	
		5	人材の育成と支援(自己 19~24・外部 11~14)	自己評価6項目・外部評価4項目	0	
	5 人 材 の 育 成 と 支 援	19	<b>人権の尊重【外部評価・追加】</b> 法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や 年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。 また、事業所で働く職員についても、その能力を発揮して生き生 きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるよ う配慮している	職員募集にあたっては性別・年齢などを理由に排 除したことはない。事業所で働く職員は自分本来 の持ち味を生かしのびのびと、自分の主張と、連 帯感を持ち勤務にあたり、社会参加や自己実現は していると思われる。	0	
		20	<b>人権教育・啓発活動【外部評価・追加】</b> 法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するた めに、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる	会社全体で取り組んでいて、毎週土曜日に会議が あり、会社の目指している趣旨・考え方などを会 議の後内容を職員に伝えて行っている。活力朝礼 でも、会社の理念自愛の心・尊厳を守る。お客様 第一主義を毎日大きな声で復唱している。主役は お客様で私たちはお手伝いさせて頂いているので す。と啓発している。	0	
		21	<b>職員を育てる取り組み【外部評価】</b> 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をた て、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニ ングしていくことを進めている	段階的に応じて新人チェックリストで育成計画を 立てている。トレーナー制度の導入もしている。 内部研修に、新人研修3日間もあり又内部の研修 も毎月あり研修委員も決め出席しレポートを書き 他職員に伝えている。外部研修も受ける希望者を 募っているが中々応募がないのが現状です。	0	外部研修参加を促しスキルアップを目指しサー ビスの向上を図りたい。
		22	<b>同業者との交流を通じた向上【外部評価】</b> 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、 ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サー ビスの質を向上させていく取り組みをしている	まだ交流の機会は持ってありません。機会があ ればネットワーク作りや勉強会・相互訪問等の活 動が出来ればと願います。	0	
		23	<b>職員のストレス軽減に向けた取り組み</b> 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境 づくりに取り組んでいる	職員の誕生日会は毎月・懇親会等も何かとコミュ ニケーションの機会を頂いています。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
	5 と人 支材 援の 育成	24	<b>向上心を持って働き続けるための取り組み</b> 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	会社としては、やる気のある人、努力をしている職員には道を開き各自が向上心を持って働けるようにスキルアップのための研修も沢山提供の努力をしてくれている。	0	内部研修は委員を決めて必ず出席しているが外部研修に出て向上できることに取り組み職員のスキルを高め現場に反映できることを望む。
安心と信頼に向けた関係作りと支援 1～2 (自己 25～34・外部 15～16)				自己評価10項目・外部評価2項目	0	
安心と信頼に向けた関係作りと支援	1	相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応 (自己 25～28・外部 15)		自己評価4項目・外部評価1項目	0	
	1	25	<b>初期に築く本人との信頼関係</b> 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	受け止める努力はするが、本人様との話は難しい。関って受容・傾聴のみで、家族とは、困っていること・不安なこと求めていることについては話し合ったり、聞いたり支援に役立たせる為の関係作りはしている。	0	
		26	<b>初期に築く家族との信頼関係</b> 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	確りしているつもりです。	0	
		27	<b>初期対応の見極めと支援</b> 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	努めています。	0	
		28	<b>馴染みながらのサービス利用【外部評価】</b> 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	そういうケースもあるが殆どの家族が、在宅での介護に限界を感じ困り果てての御入居となる為雰囲気に馴染める為の努力は家族を交え相談・工夫をしている。サービスは入居日からホームへ慣れて頂く為のサービス項目を組み込み開始に至っている。	0	
		2	新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 (自己評価 29～34・外部評価 16)		自己評価6項目・外部評価1項目	0
	係り2 継続と 新たな 関係づ くへの 支援	29	<b>本人と共に過ごし支えあう関係【外部評価】</b> 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	一緒に過ごしながら喜怒哀楽は共にしていると思う。ご利用者から学ぶ事もあり、思いやってもらう事も有りなじみの関係で支えあっているのでは。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
安心と信頼に向けた関係作りと支援	2 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	30	<b>本人を共に支えあう家族との関係</b> 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	来訪されたとき、一緒におやつをして頂いたり誕生会・クリスマス会等にご家族をお招きして御一緒にお食事して頂いています。、ご本人や職員と時間を共有して戴いてご本人を家族と一緒に支えていく関係を築いている。	0	
		31	<b>本人と家族のよりよい関係に向けた支援</b> これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	より良い関係が築けていけるよう支援はしている。	0	
		32	<b>馴染みの人や場との関係継続の支援</b> 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	努めている。例えばホームで対応する美容院がご本人、気に入らない場合、ご本人が長年馴染んでいた自宅近くの美容院まで連れていくと、美容院側も本人も大変喜ばれ、関係が途切れず支援できたのでは。	0	
		33	<b>利用者同士の関係の支援</b> 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	日々職員一同気をつけている。利用者同士が支えあう場面も多々ある。	0	
		34	<b>関係を断ち切らない取り組み</b> サービス利用（契約）が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	ホームとしては何時も遊びに来てくださいと付き合いは大切にしている。	0	
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント 1～4 (自己 35～51・外部 17～22)				自己評価17項目・外部評価6項目	0	
1 一人ひとりの把握(自己 35～37・外部 17)				自己評価3項目・外部評価1項目	0	
1 の 一 把 人 握 ひ と り	35 外 部 評 価 17	<b>思いや意向の把握【外部評価】</b> 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している		困難な場合が殆どで、家族に相談。本人本位に検討している。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	1 一人ひとりの把握	36	<b>これまでの暮らしの把握</b> 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	努めている。	0	
		37	<b>暮らしの現状の把握</b> 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	総合的に把握するよう努めている。	0	
	2	本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し (自己 38~40・外部 18~19)	自己評価3項目・外部評価2項目	0		
	2 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	38	<b>チームでつくる利用者本位の介護計画【外部評価】</b> 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	サービス担当者会議を開き職員、家族・本人を交え検討してそれぞれの意見を反映、作成している。又医師への照会もしている。	0	センター方式を取り入れるため勉強会に職員は参加しているがまだ理解しきれず苦戦中です。準備は始めていますので出来るだけ記入に向けて勤めて行きたい。
		39	<b>現状に即した介護計画の見直し【外部評価】</b> 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	しています。	0	
		40	<b>個別の記録と実戦への反映</b> 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	活かしている。	0	
	3	多機能を活かした柔軟な支援(自己 41・外部 20)	自己評価1項目・外部評価1項目	0		
	3 多機能を活かした柔軟な支援	41	<b>事業所の多機能性を活かした支援【外部評価】</b> 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	多機能型ではないがその時々要望には応じている。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4		本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 (自己 42~51・外部 21~22)	自己評価10項目・外部評価2項目	0	
		42	<b>地域資源との協働</b> 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	必要に応じて協力を得ている。	0	
		43	<b>他のサービスの活用支援</b> 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネージャーやサービス事業者と話しあい、他のサービスを利用するための支援をしている	他のサービスはグループホームなので無理なのは。	0	
		44	<b>地域包括支援センターとの協働</b> 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	グループホームなので今のところ必要がない。	0	
		45 外部 評価 21	<b>かかりつけ医の受診支援【外部評価】</b> 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人・家族の希望があれば曜日付け医にお連れいたします。連絡を取り適切な医療が受けられるように支援いたします。	0	
		46	<b>認知症の専門医等の受診支援</b> 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	家族と相談し、心療内科認知症専門医にかかることがあります。医師と関係を築きながら相談出来る専門医が、この地から遠く家族が往診医で良いと言われる事があります。	0	
		47	<b>看護職との協働</b> 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	ホームに毎週火曜日訪問医が来訪して半数ずつ診られます。同じ敷地内の小規模多機能型に看護師が2人いますので気軽に相談しています。	0	



大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	4	48	<b>早期退院に向けた医療機関との協働</b> 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	門司労災（現在メデカルセンター）と連携して、出来るだけ早期に退院できるように情報交換や相談に勤めている。	0	
		49 外部評価 22	<b>重度化や終末期に向けた方針の共有【外部評価】</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	今から家族と話し合いがかりつけ医などと全員で方針を共有しなければというのが課題です。	0	
		50	<b>重度化や終末期に向けたチームでの支援</b> 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医等とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	まだ取り組んでいませんが「出来ること」「出来ないこと」の取り決めは、話し合い検討しておき、準備を早めにしておいた方が、良いかと思われます。	0	
		51	<b>住み替え時の協働によるダメージの防止</b> 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	そういうケースが出れば家族や関係者で十分話し合い、情報交換を行いダメージを防ぐ努力はしたい。	0	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 1～2 (自己 52～89・外部 23～33)				自己評価38項目・外部評価11項目	0	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1	その人らしい暮らしの支援 (1)～(5) (自己 52～81・外部 23～30)		自己評価30項目・外部評価9項目	0	
		52 外部評価 23	(1) 一人ひとり尊重(自己 52～54・外部 23～24)	自己評価3項目・外部評価2項目	0	
			<b>プライバシーの確保の徹底【外部評価】</b> 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	していない。	0	
			53	<b>利用者の希望の表出や自己決定の支援</b> 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	努力は職員一同しているが難しい面も多い。わかる力に合わせた説明が行える御利用者様が少ないと思われる。	0

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	54 外部評価 24	<b>日々のその人らしい暮らし【外部評価】</b> 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	常にパーソンセンタードケア・パーソンフッド。介護者の都合でケアするのではなく御利用者様サイドに立った支援を。個別ケアを、心がけるよう又御利用者様に選択して頂き自己決定の場面も作ってあげられるよう支援に心がけている。	0	パーソンセンタードケアはこれから先も続けていく。
		(2)	その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 (自己 55~60・外部 25~26)	自己評価 6 項目・外部評価 2 項目	0	
		55	<b>身だしなみやおしゃれの支援</b> その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	希望の方には望まれるなじみの美容院へお連れしている。	0	これから先も本人の望まれることを大切に支援したい。
		56 外部評価 25	<b>食事を楽しむことのできる支援【外部評価】</b> 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	しています。聞けない部分は家族よりお聞きしています。	0	グループホームである以上は続けたい。
		57	<b>本人の嗜好の支援</b> 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	お酒・タバコは望む人はないが水分補給の飲み物は、好みを聞いて出せるよう努力している。おやつも毎日日常的に楽しめるよう昔懐かしいもの、手作り物、バラエティに富んでいる。皆さんお饅頭が好きようです。時には外出先で御茶したり、浜辺でおやつしたり楽しめるよう支援しています。	0	これからも、好みのおやつ、飲み物を提供し、お天気の良い日はドライブ先で好きな物買っておやつしたり、楽しい支援をしていきたい。
		58	<b>気持ちよい排泄の支援</b> 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	努力している。	0	これから先も気持ちよく排泄できるよう支援して行きたい。
59 外部評価 26	<b>入浴を楽しむことができる支援【外部評価】</b> 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	希望を聞きタイミングに合わせて入浴できるよう努力している。入浴すると皆さん気持ちよいと喜ばれる。	0	イベント湯としてバラ湯とかレモン湯・ゆず湯などをすると大変喜ばれるのでいろいろ変化を考えて行きたい。		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいき きたい項目	取り組んでいき たい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	60	<b>安眠や休息の支援</b> 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	安心して休まれるよう支援しているが、睡眠障害のある方もいて医師と相談しながら気持ちよく眠れるよう支援している。	0	
		(3)	その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援 (自己 61~66・外部 27~28)	自己評価6項目・外部評価2項目	0	
		61 外部評価 27	<b>役割、楽しみごと、気晴らしの支援【外部評価】</b> 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	喜びのある日々を過ごす為に、月1度は外食レクリエーションを行っている。地域のレストランへ行ったり、バイキング料理で好みのものを御自分で注いだり、6月10日は高速で40分の直方へあやちゃんうどんを食べに行き、川辺館で楽しむ企画を立てて楽しみにしていただいている。	0	毎月楽しい企画を立てて気晴らしの支援にしていきたい。
		62	<b>お金の所持や使うことの支援</b> 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	パン屋さんスイーツ屋さんが毎週来ているので野外に買い物へお金を持って出られる御利用者様もいる。近くのデリーー迄買い物支援に行くこともあるがお金を持っている方は少ない。	0	季節の洋服など一緒に買い物に行き選んでもらえるような支援をしていきたい。
		63 外部評価 28	<b>日常的な外出支援【外部評価】</b> 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	毎日のように戸外へ利用者様の誰かを連れ出している。職員が買い物へ行くときも希望者を連れ出している。何日に1度は皆さんをドライブに連れ出し気分転換をして、気分転換をして楽しんでもらえる支援をしている。	0	常に戸外へ連れ出し抱え込みのケアはしないようにしている。
		64	<b>普段行けない場所への外出支援</b> 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	季節毎の長距離レクリエーションには家族や、ボランティアも一緒に出かけている。	0	今後も行事ごとの家族の参加呼びかけは其の都度していきます。
65	<b>電話や手紙の支援</b> 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	支援しています。特に年賀状は自分で書ける様支援しています。	0	皆さん結構立派に書かれます。続けて支援します。		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	66	<b>家族や馴染みの人の訪問支援</b> 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるように工夫している	気軽に頻繁に来訪されます。御本人なじみの家族やお友達が訪問されみんなで御茶して、談笑等されています。	0	今後も気持ちよく来ていただきたい。ゆっくり話せるよう配慮いたします。	
		(4) 安心と安全を支える支援(自己 67~74・外部 29~30)			自己評価8項目・外部評価2項目	0	
		67	<b>身体拘束をしないケアの実践</b> 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	身体拘束をすることは今のところありません。職員間も理解しています。	0		
		68	<b>鍵をかけないケアの実践【外部評価】</b> 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	居室に鍵をかけることはありません。玄関はエスケープの経緯が何度もあり大変難しい問題です。道路に直面して交通量が激しく危険です。	0		
		69	<b>利用者の安全確認</b> 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	確りしています。	0		
		70	<b>注意の必要な物品の保管・管理</b> 注意の必要な物品を 律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	しています。	0		
		71	<b>事故防止のための取り組み</b> 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	転倒・火災・エスケープについては防ぐ為の知識は話し合っているが学ぶと言うほどではない。事故防止の取り組みについての研修があれば受けたい。	0		

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	72	<b>急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	定期的に行っていない。行っているホームがあれば見学に行き参考にしたい。	0	
		73 外部評価 30	<b>災害対策【外部評価】</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	車に乗せ避難先の市民センターへ避難するか、本社へ連絡指示を仰ぎグループ内の近くの大きな施設へ非難するかは考えているが地域の人々の協力も得られるよう日ごろから働きかけたい。	0	自衛消防訓練を頻繁に実施しているが、地域の方々の参加・協力を呼びかけたい。そのためには、第3日曜日2:00とかははっきり決めていた方が良いので運営推進会議に図りたい。
		74	<b>リスク対応に関する家族等との話し合い</b> 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にされた対応策を話し合っている	起こり得るリスクは折に触れ家族に話しているが対応策は、変化が出たときにサービス担当者会議を開き家族・本人・職員で検討して話し合っている。	0	
		(5)	その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援 (自己 75~81・外部 31)	自己評価7項目・外部評価1項目	0	
		75	<b>体調変化の早期発見と対応</b> 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	対応している。	0	
		76	<b>服薬支援</b> 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	努めている。	0	
		77	<b>便秘の予防と対応</b> 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	取り組んでいる。	0	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	1 その人らしい暮らしの支援	78	<b>口腔内の清潔保持</b> 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	支援はしている。	0	
		79	<b>栄養摂取や水分確保の支援【外部評価】</b> 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	支援している。	0	
		80	<b>感染症予防</b> 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	マニュアルがあるので其の都度開いてみている。行政からも流行っているとき、其の季節に通達が来るのでコピーして職員間へ渡している。	0	
		81	<b>食材の管理</b> 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	安全な食材管理と衛生管理はしている。夜勤者は毎晩包丁・まな板に熱湯消毒・布巾の煮沸消毒・其の記録を義務づけている。ほかにハイターも使用している。	0	衛生管理の毎夜義務づけは今後も継続していく。
	2	その人らしい暮らしを支える生活環境づくり (1)~(2) (自己 82~89・外部 32~33)		自己評価 8 項目・外部評価 2 項目	0	
	2 生活の環境づくり その人らしい暮らしを支える	(1) 居心地のよい環境づくり(自己 82~86・外部 32~33)		自己評価 5 項目・外部評価 2 項目	0	
		82	<b>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</b> 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	木や花を植えているが、今後増やしたり、野菜も沢山植えて行きたい。	0	敷地内が広いので緑や花を増やしていくことを続けたい。
		83	<b>居心地のよい共用空間づくり【外部評価】</b> 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	生活感や、季節感は職員が工夫して楽しんでいる。	0	季節、折々の飾りつけは継続する。

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組 んでい きたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)	
その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	2 その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	84	<b>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</b> 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	狭くて満足頂いているかは解らないが、ソファで談笑される。	0		
		85 外部評価 33	<b>居心地よく過ごせる居室の配慮【外部評価】</b> 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室に関しては家族が馴染みのもので本人の使いやすいようレイアウトされている。	0		
		86	<b>換気・空調の配慮</b> 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	毎日換気をしているが、一人の御利用者様が閉めて回られる。他の入居者様の部屋にまで入り閉められ融ごっこです。本社の通達で毎日換気・換気と言ってきています。	0		
		(2) 本人の力の発揮と安全を支える環境づくり(自己 87~89)			自己評価3項目	0	
		87	<b>身体機能を活かした安全な環境づくり</b> 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	手すりは付いているので、手すりを持ち移動が出来る御利用者様は居られる。	0		
		88	<b>わかる力を活かした環境づくり</b> 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	わかる御利用者様が少なく難しい面が多いです。	0		
		89	<b>建物の外周や空間の活用</b> 建物の外周やベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	ウッドデッキのベランダは御利用者様と職員と一緒に洗濯物や・布団を干したり、取り入れたり、又御茶・おやつを楽しんだり、歌ったり活用している。外周は散歩コースとして職員と一緒に歩いたり、花散策したり、えんどう豆の取入れを皆で楽しんだり、草取りしたり大いに活用している。	0	今後もベランダや・外周の活用は、日課として行いたい。	

大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んで いきたい 項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当 番号	
サービスの 成果に 関する 項目	90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいの 利用者の1/3くらいの ほとんど掴んでいない	1		
	91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない	2		
	92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	93	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2		
	95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	96	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	1		
	97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない	1		
	98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねてきている	ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない	1		



大区分	中区分	番号	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	取り組んでいき きたい項目	取り組んでいきたい内容 (既に取り組んでいることも含む)
サービスの成果に関する項目		99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くいない	2	
		100	職員は、生き生きと働いている	ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない	1	
		101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない	2	
		102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族と 家族等の2/3くらいと 家族等の1/3くらいと ほとんどできていない	1	
サービスの成果に関する項目				取り組みの成果 (該当番号を該当番号欄に入力すること)	該当番号	

サービスの成果に関する項目の該当番号は、選択肢の該当番号を示します。

番号の上位は自己評価の項目番号を指します。外部評価項目は、番号欄に網掛けをして外部評価と表示し、外部評価の項目番号を下に表記しています。

項目の横の重点は、外部評価の調査結果で重点項目として概要表に記載される項目です。

また追加は、福岡県が国の参考例に自己評価から外部評価に加えたり、新たに自己評価も含めて独自に追加した項目などです。